

第 52 回海外投融資委員会議事要旨

1. 日時

2017 年 6 月 2 日（金） 15:30～17:00

2. 場所

国際協力機構本部 6 階役員会議室

3. 出席者

（海外投融資委員会委員）

小川委員長、長島副委員長、赤木委員、赤羽委員、荒木委員、小木曾委員、柴田委員、千賀委員

4. 議事・報告

1. （審議事項）「バングラデシュ共和国モヘシュカリ浮体式 LNG 貯蔵再ガス化設備運営事業」 審査後審議
2. （審議事項）「ブラジル連邦共和国北東部農業基盤整備事業」 審査前審議

5. 議事の要旨

1. （審議事項）「バングラデシュ共和国モヘシュカリ浮体式 LNG 貯蔵再ガス化設備運営事業」 審査後審議
事務局より説明を行い、下記の点について委員より意見が出された。
 - ・ 本事業は、天然ガス供給のための FSRU 及び関連施設の建設・運営を行うことにより、逼迫する同国の一次エネルギー需給の改善を図り、もって同国の経済成長促進に寄与することが期待される重要な事業。バングラデシュの課題及び開発政策等に沿い、かつ、開発効果が高いこと、また、事業の達成が見込まれ、機構が支援する意義が認められるところ、海外投融資による支援を実施する意義は認められる。
 - ・ 本事業は IFC との協調融資であり、環境社会配慮、操業状況等に関するモニタリングにおいては IFC と密接に連携していくことが必要。特に、JICA は FSRU 事業は初めての取り組みとなるところ、環境社会配慮には留意して進めることが重要。
2. （審議事項）「ブラジル連邦共和国北東部農業基盤整備事業」 審査前審議
 - ・ 農業ビジネスである以上、天候、価格変動リスクの影響を受けるため、審査

で確認すること。

- アマジジ社の事業計画について審査において精査すること。
- 審査時において、用地取得・住民移転等の環境 社会配慮についても確認すること。

以 上